

白杵ふぐと大友宗麟ゆかりの地を訪ねて 府内～白杵～津久見

シーズン
通年

ストーリー ● 大友宗麟は豊後国府内（大分市）に生まれ、北部九州を広く支配した戦国大名で、キリスト教を信仰し、諸外国と貿易したことで知られています。宗麟が残した歴史や奇跡を辿る旅です。

モデルルート

09:00～09:40 湯布院IC～大分IC～南蛮BVNGO交流館

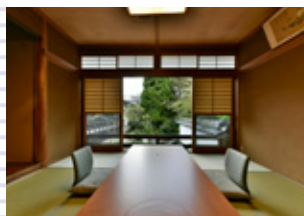
09:40～10:40 南蛮BVNGO交流館、大友氏館跡庭園



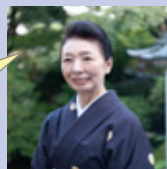
10:40～11:30 南蛮BVNGO～白杵城跡

11:30～12:00 白杵城跡

12:00～13:00 白杵ふぐの昼食



日本庭園と手づくりのぼん
酢をお楽しみください。



山田屋
女将 山田喜美代さん

◆山田屋本店
TEL 0972-62-9145

13:00～14:00 城下町散策（大友宗麟ゆかりの地をめぐるコース）

14:00～14:30 白杵市中心街～大友宗麟墓地公園

14:30～14:50 大友宗麟墓地公園



14:50～15:00 大友宗麟墓地公園～うみえ～るつくみんち

15:00～15:20 うみえ～るつくみんちでお買い物

15:20～16:30 津久見市街地～津久見IC～湯布院IC

お本 食 事 の



ふぐ料理

白杵のふぐは鮮度が良いため、薄くひくことが出来ません。肉厚で歯ごたえの良い白杵ふぐを求めて、年間を通してファンが訪れます。右のQRコードから「ふぐの郷白杵」に加盟店するお店の情報が分かります。



南蛮BVNGO交流館と大友氏館跡庭園

大友氏遺跡や大友宗麟の功績について学べる施設。

工夫を凝らした展示や迫力ある映像等により紹介するほか、戦国時代衣装体験や立体茶室展示室などを備え、“宗麟の生きた時代を体感できる”内容となっています。最大の見どころは、再現した床の間の一部に映像化した大友宗麟が現れ、来場者に自らその半生を話しかけるという仕掛け。庭園デッキからは、大友氏館跡庭園の様子を眺めることができます。東西67m南北30mの大迫力の発掘庭園。今日本で復元途中の戦国大名の庭園を見ることができるのは、ここだけです。

ご当地の御朱印を集めてみませんか

見た目はお寺や神社でいただける御朱印を参考にされていて、来訪の記念にすることができます。白杵市観光交流プラザでは、白杵城跡の御城印、津久見市観光協会では、大友宗麟の武将印を販売しています。



御城印（大友家家紋）



日本最初の大砲「国崩し」
（白杵城跡）



津久見ふるさと振興祭（10月）
に登場する豊後大友宗麟鉄砲隊



大友宗麟武将印



大友宗麟像（津久見駅前）

SDGs との関連性

